

14ha 町有地活用プロジェクト ～雫石で！ゼロから始める新しいコミュニティづくり～

第1回 しずくいしコモンズ (仮称) ワークショップ

「しずくいしコモンズ (仮称) でやってみたい **夢** を出し合おう！」

■ワークショップ開催にあたってのご挨拶

平成28年、新春のお慶びを申し上げます。

雫石町と早稲田大学都市・地域研究所は、雫石町第二次総合計画の一環で14ha 町有地（雫石町沼返）の利活用について検討を進めて参りました。今年度は、当該町有地で今後段階的に計画されている様々な事業を有機的につなぐ核として「しずくいしコモンズ（コモンズ:共有のスペース、入会地）」が、どうあったらよいのかについて、みんなの“夢”を出し合い共有することから始めてはどうかと、ワークショップを開催させて頂く運びとなりました。

事業を推進していく上で大切にしたいことは、「自由な発想」、「ユニークなアイデア」、「一人ひとりの主体性」等によるビジョンの共有や検討、未来の暮らし方へのワクワク感などです。こうしたことこそが、14ha 町有地で、新しい時代の生き方を模索しながら、ゼロから新しいコミュニティづくりを進めていく上での原動力になると確信しています。

しずくいしコモンズ（仮称）が「多機能多世代交流拠点」の核として機能するようになれば、14ha 町有地活用プロジェクトが、日本全体の重大な課題である人口減少による退縮社会を乗り切るための一つのモデルを示すことにもつながっていきます。地域に暮らす人々が共に響きあい、支え合い、誰もが安心して暮らせる社会の拠点づくりに関心のある皆様のご参加をお待ちしております。

記

■日時：平成28年1月24日（日）9：00～12：00 （受付：8：30～）

■会場：雫石町中央公民館視聴覚室（2階）岩手県岩手郡雫石町上曾根田114

アクセス：<http://www.town.shizukuishi.iwate.jp/docs/2014122100010/>

■開催趣旨：14ha 町有地活用事業における多機能多世代交流拠点整備を検討するにあたって、様々な立場の方々のニーズをお聞かせ頂きたくワークショップを開催致します。

■内容：

1. 14ha 町有地活用事業としずくいしコモンズについての説明
2. ワークショップ 9:30～11:30
3. 今後の取り組みについての説明

<お問い合わせ・お申込み先>

担当：太田陽之／ 主管（株）Pサポ東北
携帯電話 080-9011-5301

<主催>

（株）コミュニティネット（雫石町受託事業）